




近年、従来の糖尿病治療薬とは大きく異なるメカニズムで血糖を下げる新薬が続々と登場し、血糖コントロールは格段に向上しています。腸のホルモンを利用した薬（DPP-IV阻害剤、GLP-1製剤）は、従来の治療に比べ低血糖などの副作用が少なく、高齢者でも比較的安全に使うことができます。また、過剰な糖を尿から排せつさせる新薬（SGLT-2阻害剤）は、血糖値を下げる効果とともに体重減少

①9 新薬続々登場(糖尿病内科)



血糖を下げる効果が高い薬が続々登場し治療の選択肢が増えている。名古屋市中区の中日病院で

血糖を下げる効果が高い薬が続々登場し治療の選択肢が増えている。名古屋市中区の中日病院で

 中日病院 名古屋市中区丸の内3の12の3。問 中日病院 052(961)2491

す。以前は、インスリン治療は血糖コントロールがうまくいかない場合の最後の手段とされていましたが、現在は膵臓保護のために早期の積極的なインスリン導入が勧められています。糖尿病治療

の実績もあります。

いろいろな薬が出てきたことで、治療薬の選択肢は爆発的に増えました。ただ、体質で合う、行えるようになっていま

血糖制御は格段に向上

（関谷佳代糖尿病内科部長・談）